

備えを知ること
であなたとあなた
の大切な人の
命を守る

南海トラフ地震への備えをできることから一歩ずつ
特集
地震から身を守るために

今日からできる わが家の防災対策

南海トラフ地震は30年以内の
発生確率が70～80%

南海トラフ地震は、静岡県の駿河湾から九州東部の日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、過去に大きな被害をもたらしてきた大規模地震で、次の南海トラフ地震の発生確率は30年以内に70～80%と、いつ起きてもおかしくない状況です。

また、日本は世界有数の地震大国で、これまで多くの地震や津波による災害を経験してきました。そのため、南海トラフ地震だけでなく、そのほかの地震もいつ、どこで起きるのかわかりません。

突然襲ってくる地震から身を守るためには、緊急地震速報や地震情報などを正しく理解し、迅速な避難（安全確保）および日ごろからの備えを行うことが重要です。

今回の特集では、南海トラフなどの地震に対する備えとして、理解する、準備する、行動するの3つの観点から、今日からできる防災対策をご紹介します。

足踏く6な振お
ちんる6備えな備隊たよ



01 理解する

南海トラフ地震について

南海 海トラフ地震は、およそ100～150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震です。

前回の南海トラフ地震である昭和東南海地震（1944年）および昭和南海地震（1946年）が発生してから70年以上が経過した現在、次の南海トラフ地震発生の可能性が高まっています。

紀宝町の最大震度は7

南海トラフ地震が発生した場合、紀宝町では、最大で震度7の揺れが予想されています。震度7の揺れは、立っていることができず、はわないと動くことができない揺れです。

また、紀宝町の沿岸部では、地震が発生してから10分以内で津波が襲ってくる可能性があり、最大の津波高は12・46メートルと予測されています。

南海トラフ地震臨時情報を
知っていますか？

南海トラフ地震臨時情報とは、南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりをお知らせするもので、次の条件で発表されます。

1 南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
2 観測された異常な現象の調査結果を発表する場合
▼詳しくは左のQRコードから県ホームページをご確認ください。か、今月号の折り込みチラシをご確認ください。



三重県HP



内閣府HP

マンガで学ぶ 南海トラフ地震

内閣府では、南海トラフ地震をマンガでわかりやすくご紹介しています。右QRコードからご確認ください。



詳しくはコチラ

町防災計画

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表されたら

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が気象庁から発表された場合、町は表①の地区に避難指示を発令します。

該当する地区にお住まいの方は、安全が確保された親戚や知人の家などに避難するか、表②の避難先を臨時情報発表から警戒対応と注意対応期間として2週間、開設しますので避難してください。

なお、避難の際には、16ページの非常用持ち出し品を参考に、各家庭の状況に合わせて、必要なものをご持参ください。
▶詳しくは、役場総務課防災対策室（☎33-0335）までお問い合わせください。

◆表① 事前避難対象地域

地区名	区域
井田	一部地域
鵜殿	一部地域
高岡	輪中堤内
成川	飯盛

◆表② 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された際の避難先

地区	開設避難先	地区	開設避難先
井田	下り場集落センター、ウミガメ公園（3階以上）、井田小学校、上野農事集会所	北檜杖	北檜杖多目的集会施設
鵜殿	役場本庁舎（3階以上）、防災拠点施設5階、まなびの郷、鵜殿小学校	浅里	飛雪の滝キャンプ場、川俣班消防車庫
神内	神内小学校	大里	ふるさと資料館、田代体育館、中高年齢者就業改善施設、大里多目的集会施設、相野谷中学校、津本防災センター
成川	成川防災備蓄倉庫、就業改善センター（3階以上）、上地多目的集会施設	井内	相野谷小学校
高岡	高岡防災センター	平尾井	高齢者生産活動センター
		桐原	桐原生活改善センター

※開設する避難先については、町防災メールおよび町ホームページ、防災行政無線などでお知らせします。